



2期生 (経済学部/経済学科)

菱田 杏奈

感情的で情熱的に



01 生まれと育ち

活発な性格から内気な性格へ

石川県金沢市で生まれ育つ。市街地から少し離れた自然に囲まれた環境でのびのび育った。幼馴染や親戚、同世代で一緒に遊ぶ子は男の子がおらず、幼少期は男の子と混ざって、サッカーや、かけっこなどもあって、男の子に間違えられることもしばしばある、活発で負けず嫌いな男勝りの女の子だった。中学校に入り、思春期を迎え、新しく始まった勉強、部活動、そして環境とともに変わっていく友達など、私を取り巻く環境についていけず、次第に外で遊びまわることも減っていった。このころは外で遊ぶよりも家にいることが多くなり、父や、母の好きな音楽を聴きながら読書することが私の中で最も楽しい時間となっていた。よく聞いていたのは、松任谷由美、MISIA、Deep Purple等、パワフルな曲が多く、音楽を聴いて気分が上がる感覚が大好きになった。その後いろいろなジャンルの音楽を聴き音楽鑑賞が趣味になった。



高校時代は、今まで出会ったことのない面白い性格や、趣味を持ったクラスメイトが多く、新しい価値観を知り、自分の視野が広がる感覚を覚え、人と話すことが大好きになっていった。

02 大学生になってからのこと

人生を変える出会い

大学生になってからも、内気な性格から、大学生のワイワイした雰囲気馴染めず、サークルに入る勇気が出せなかった。その時は、サークルに所属している周りと自分を比べて、リア充になれないと思っていた。友達も少なく、単位取得のためだけに授業にでる毎日。そんな日々を繰り返すうちに、いつしか卒業後の自分に不安を覚えるようになっていった。なにかしなければいけないという焦燥感に駆られていると、たまたまむすびわざコーオペログラムの2期生募集ポスターが目に入ってきた。ハードな活ゼミという印象を受け、所属するか悩んだが、この日々から抜け出すチャンスだと意気込んで、所属を決定した。むすびわざコーオペログラムは、キャリア教育支援科目で、1学年に18人ほどが2回生から4回生までいる規模を有しており、2回生から4回生まで3年間続けて履修するゼミだ。

チーム活動が円滑に進む為には何が必要か見つけた。

05 大事にしたいこと

人との関わりを大切に

むすびわざコーオペログラムや、インターシップを通して、自分1人ではなにもできないと分かった。私がここにくるまでにどれだけの人に支えられて来ただろうか。そして、その方々に私はどれだけのものを返せていたのだろうか。きつと多くはないだろう。この20年生きて来ていろいろな人から多くのものを得た。これからの私は自分の中に蓄積してきた経験を還元し、感謝として行動に表していきたい。また、私にできないことが周りの人にはできて、逆に、周りの人が悩んでいることに自分が力になってあげられることがある。だからこそ、チームが重要であると今は考えている。今まで寄り添ってきてくれた人はもちろん、初めて会う人、どんな人でも関わりを大事にしていきたい。



20歳 むすびわざコーオプに出会う

むすびわざに所属したことで、自分と向き合う機会が増えた。今まで考えたことのない自分と初めて向き合い、これから考えられるようになった。

プロフィール

1996年1月7日生まれ。石川県金沢市出身。山に囲まれた住宅街で育った。自然が好きで、殺風景な都会に一定時間いると息が詰まりそうになるほど、常に自然を近くで感じていたい。両親がヨーロッパに住んでいたことから、幼少期から色々な国の料理を食べてきた。そのため、食べること、料理することが大好き。

04 これからのこと

『チーム』を意識して

接客する中で、お客様が何を求めているのかニーズを知るためには、まずはそのお客様に興味を持つ必要があった。興味を持つことで会話ができ、お客様に対して質問ができるからだ。このインターシップは先述したむすびわざコーオペログラムのプログラムの1つとして行ったのだが、終了したあと、プログラム内でインターシップ中に学んだことについて考えることが多かった。だからこそ気付けたと思う。

何か行動を起こす時、人と関わろうとする時、どんな時でも興味を持つことが行動に起こせる第一歩だと気付いた今、一番興味があることは、チームだ。インターシップで店舗業務を行う事で、仕事はチームで行う事だと分かった。むすびわざコーオペログラムでチーム活動をしている今、その環境を利用し、



03 長期有給インターシップ

これからのマインドを形成

何か行動を起こす時、人と関わろうとする時、どんな時でも興味をもつことが行動に起こせる第一歩だと気付いた。

私は老舗アパレルブランド株式会社オンワード樫山様でインターシップに行っていた。主な業務はショッピングモールに入っているアパレルショップでの接客・販売だ。



12歳 ダンスの大会で優勝

地方大会で優勝したことで、新聞に載ったりテレビの取材を受けたりした。周りからもちやほやされて、有頂天になっていた。

15歳 読書にはまる

失敗したことがなかった友人関係で初めて悩み、孤立したため、寂しさを紛らわせるために読書を始めた。物語が好きで世の中にはどんな感情があるのか、小説を通して学んだ。

20歳

先輩・後輩からのメッセージ

松野 舜 (1期生)

菱田は本当に気の使える人間です。周囲を冷静に見た上で、その時々に必要な行動を、自分の実力をしっかりと見極めた上で実行する力を持っています。

池野 菜 (3期生)

「やるときはやる。ふざけるときはいつも全力」というように、メリハリのある人です。さらに、私の言いたい事がうまく伝わらなくても考えを汲み取ってくれる優しい人です。